



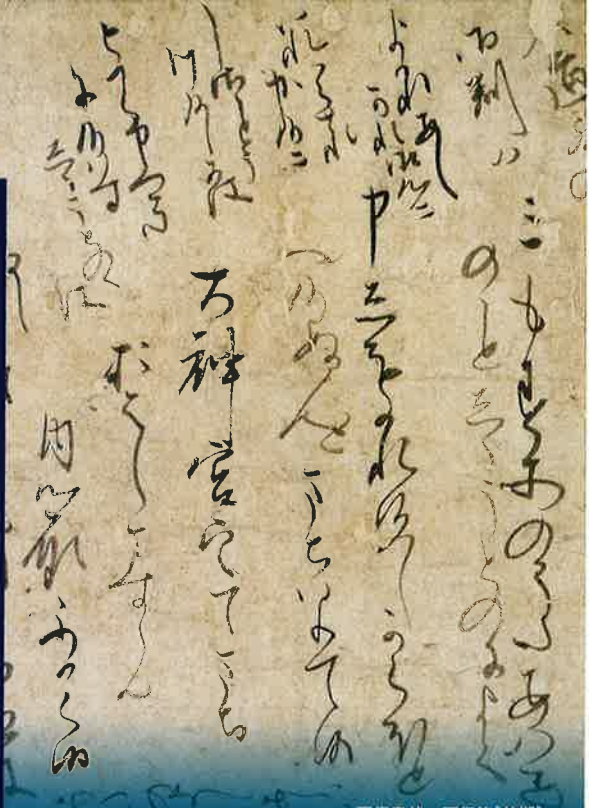
紫天聲統地花文刺繡卓被【通期】



和歌山と皇室

—宮内庁三の丸尚蔵館名品展—

紀の国わかやま文化祭2021関連特別展



西行書状 西行筆【前期】



をくり(小栗判官絵巻)巻13 岩佐又兵衛筆
【通期 ※前期・後期で巻替え】

西行物語絵巻 巻2 尾形光琳筆
江戸時代(18世紀)【後期】

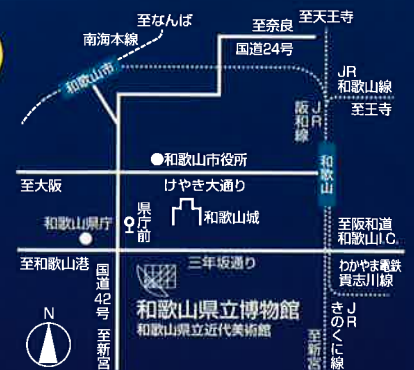
令和3(2021)年 **12月4日(土)** ~ 令和4(2022)年 **1月23日(日)**

【前期】令和3(2021)年12月4日(土)~28日(火) 【後期】令和4(2022)年1月4日(火)~23日(日)
※前期・後期で展示替えを行います。

開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
会場 和歌山県立博物館1階 企画展示室
※常設展「きのくにのあゆみ—人々の生活と文化—」と併催します。
休館日 月曜日(1月10日(月・祝)は開館、翌1月11日(火)は休館)、12月29日(水)~1月3日(月)
入館料 一般520円(420円)・大学生310円(250円)
※()内は20名以上の団体料金
高校生以下、65歳以上、障害者手帳の交付を受けている方、
および県内の学校に在学中の外国人留学生は無料

【主催】和歌山県立博物館、宮内庁、文化庁
【特別協力】紡ぐプロジェクト、読売新聞社

和歌山県立博物館
http://www.hakubutu.wakayama-c.ed.jp
7640-8137 和歌山市吹上1-4-14 TEL 073-436-8670 FAX 073-423-2467
WAKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM
— 和歌山城・南側 —



◆JR和歌山駅・南海和歌山市駅からバス「県庁前」下車、徒歩2分
◆和歌山JICから車で約20分 ◆和歌山港から車で約7分

紀の国わかやま文化祭2021関連特別展

和歌山と皇室

— 宮内庁三の丸尚蔵館名品展 —

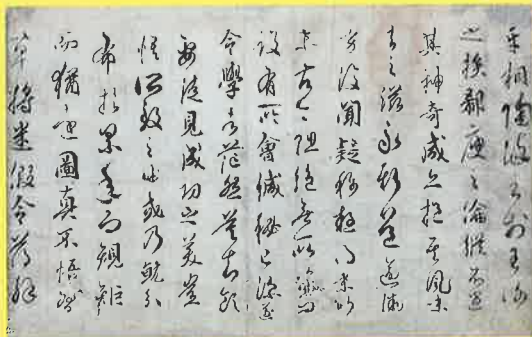
紀の国わかやま文化祭2021(第36回国民文化祭・わかやま2021、第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会)を記念して、宮内庁三の丸尚蔵館の名品を紹介する展覧会を開催いたします。

本展では、三の丸尚蔵館が引き継いだ皇室コレクションの中から、和歌山県にゆかりのある作家による絵画や工芸品、そして県内の名勝地を主題とした作品を紹介いたします。また、明治23年(1890)に明治天皇へ遣わされたトルコ皇帝の使者たちが帰国する際に、紀伊大島沖で暴風に遭遇して沈没したエルトゥール号の救助にあたった和歌山県の人々による尊い行いに思いを馳せる作品も紹介いたします。

本展が、和歌山県の土地や人々と皇室とのつながり、そして和歌山県が生んだ歴史や文化を感じていただく機会となれば幸いです。



紫天絨絨地花文刺繍卓草 19世紀[通期]



孫過庭書譜断簡 伝空海筆 平安時代(9世紀)[後期]



をくり(小栗判官絵巻)巻13 岩佐又兵衛筆 江戸時代(17世紀)[通期 ※前期・後期で巻替え]



松鯉図 川端龍子筆 昭和13年(1938)[前期]



ボンボンニエール



関連行事

講演会「紀の国を旅する」

講師：朝賀 浩氏(宮内庁長官官房参事官)

1月8日(土)午後1時30分～3時

会場：和歌山県立近代美術館(博物館となり)2階ホール

※事前申込制 先着50名

(12月4日(土)9:30より電話(073-436-8670)にて申し込みを受け付けます。)

※新型コロナウイルス感染症流行の状況により、中止となる場合があります。

必要に応じて、事前にご確認下さい。

周辺博物館・美術館の展覧会

和歌山県立近代美術館 TEL 073(436)8690

特別展「和歌山の近現代美術の精華」10月23日(土)～12月19日(日)

コレクション名品選 1月8日(土)～23日(日)

和歌山市立博物館 TEL 073(423)0003

特別展「加太淡嶋神社展—女性・漁民の祈り—」10月9日(土)～12月12日(日)

企画展「歴史を語る道具たち」1月12日(水)～2月27日(日)

和歌山県立風土記の丘 TEL 073(471)6123

冬期企画展「紀北の古墳群—その実像に迫る—」1月15日(土)～2月27日(日)



大日如来 木村武山筆 昭和9年(1934)[後期]



道成寺 後藤良作 昭和19年(1944)[前期]